オムロン イヤメイトデジタル

AK-22

OMRON

取扱説明書

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書はいつもお手元において使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社

All for Healthcare

使用方法は裏面をご覧ください。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。

販売名　オムロン イヤメイトデジタル **AK-22**	お買い上げ店名　㊞
ご芳名	住所　Tel.　(　　)
ご住所　Tel.　(　　)	お買い上げ年月日　年　月　日

製造販売元
オムロン ヘルスケア株式会社
〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
   (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   (ヘ) 消耗部品。
   (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低 5 年間保有しています。

イヤメイトデジタルご使用について

■本商品は小さな話し声が聴きとりにくいなど、耳の少し遠い方のための聴力を補う機器です。
中・高度難聴の方には向きません。
※聴こえには個人差があり、効果は異なる場合があります。

■次のような方は、ご使用になれない場合があります。(医師と相談のうえ、ご使用ください。)

・耳の手術を受けたことのある方。　・耳だれのある方。
・耳あかの多い方。　・急性または慢性のめまいのある方。
・外耳道に湿疹、痛みまたは不快感のある方。
・過去 90 日以内に突発性または進行性の聴力低下があった方。
・過去 90 日以内に左右のどちらかの耳に聴力低下があった方。

オムロン健康商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。

オムロンお客様サービスセンター　ダイヤルは正確に

電話 0120-30-6606（むろんオムロン）通話料無料
FAX 0120-10-1625 通信料無料

受付時間 9:00〜19:00
月〜金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ　http://www.healthcare.omron.co.jp/　※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。）

聴こえやすい 3 つの特長

- イヤホンとマイクが一体化した「イヤホンマイク」により、服などにマイクがすれて起こる耳障りな雑音が低減されます。
- 「ノイズリダクション機能」で周囲の雑音を自動的に低減し、会話を聴きやすくします。
- 「ハウリングキャンセラー機能※」により、不快なピーピー音を抑えます。

※正しく装着すると効果がありますが、ハウリングが完全に無くなるわけではありません。

慣れるための練習法

- まず静かなところで慣れましょう。
- 身近な人と話しましょう。
- 人数を増やして話しましょう。
- 一日中使ってみましょう。
  買い物に出かけるなど、日常会話に使う。(入浴、就寝時などは除く)

同梱物と別売品

箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターまでご連絡ください。

同梱物

■本体（操作部）
■本体（イヤホンマイク）
■お試し用電池（単 4 形アルカリ乾電池 1 個）
■ネックストラップ（クリップ付き）
■耳せん（S・MS・M）
※耳せん（MS）は出荷時にイヤホンマイクに取り付けてあります。
■取扱説明書（本書：品質保証書付き）
■医療機器添付文書
■クイックガイド（ピーピー音がするときは）

別売品

• 耳せんは必ず AK-22 用をお求めください。
• オムロンお客様サービスセンターでお求めください。

品　名	型　式
イヤホンマイク	AK-EAMC
耳せん（SS）	AK-EACP-SS
耳せん（S）	AK-EACP-S
耳せん（MS）	AK-EACP-MS
耳せん（M）	AK-EACP-M
耳せん（L）	AK-EACP-L
ネックストラップ（クリップ付き）	AK-22-STRAP

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 警告、注意について

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■ 図記号の例

●記号は強制（必ず守ること）を示します。（左図は“必ず守る”）

⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。（左図は“禁止”）

⚠警告

次のような方は、医師の指導を受けてからお使いください。
・お子様が使うとき。
・耳の治療を受けている方、治療したことのある方。
• 事故や体調不良の原因になります。

次のような症状が表れたときは、本商品の使用を中止し、すぐに医師にご相談ください。
・本商品と接する皮膚が、かぶれたり湿疹ができたとき。（本商品の皮膚に接する部分には、炎症をおこしにくい材料を使用していますが、体質によっては、まれにかぶれや湿疹が生じることがあります。）
・使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったとき。
・以前に比べ、耳の聴こえが悪くなったとき。
• 症状の悪化の原因になります。

耳せん、電池等は乳幼児の手の届かないところに置いてください。
• 乳幼児が飲み込む恐れがあります。飲み込んだときは、すぐに医師の治療を受けてください。

必ず守る

必要以上に大きな音で聴かないでください。
• 耳を傷める原因になります。

⚠警告

イヤホンマイクやネックストラップを装着したまま就寝しないでください。
• 首に巻き付いて、窒息する恐れがあります。

⚠注意

補聴器は、あなたの聴こえを元に戻すものではありません。使い始めは音量を小さめにしてお使いください。
• 大きすぎる音で聴いたり、耳に合わない使い方をすると、耳を傷める原因になります。

MRI（磁気共鳴画像診断装置）診断、CT 等の X 線を使用した診断や電磁波を利用した装置を使用する治療を受けるときは本商品を外してください。
• けがや故障の原因になります。

電池の ⊕⊖ 極を正しく入れてください。
• 補聴器が動作しません。場合によっては発熱や液漏れ、破裂などにより本商品の破損や、けがの原因になります。

指定の電池を使ってください。
• 発熱や液漏れ、破裂などにより本商品の破損や、けがの原因になります。

外出の際は交換用の電池をお持ちください。
• 事故やトラブルの原因になります。

長期間（3 カ月以上）使用しないときは、電池を取り外してください。また、使用済みの電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。
• 液漏れなどにより、本商品の破損や、けがの原因になります。

音量調整は他人にまかせず、自分でおこなってください。
• 他人がおこなうと適切な調整ができず、耳を傷める原因になります。

必ず守る

電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
• 破裂などにより、けがの原因になります。

他人に本商品を貸したり、他人から借りたりしないでください。
• 耳に合わず、耳を傷めたり、耳の病気が感染する原因になります。

本商品を取扱説明書記載以外の方法では使わないでください。
• 事故や故障の原因になります。

乳幼児や自分で意思表示できない人に使わないでください。
• 事故やトラブルの原因になります。

⚠注意

イヤホンマイクコードやネックストラップを持って振り回さないでください。
• 事故やトラブルの原因になります。

イヤホンマイクコードを強く引っ張ったり、操作部に巻きつけたりしないでください。
• イヤホンマイクコードが断線する可能性があります。

ペットが触れる範囲に置かないでください。
• 遊んだり、かじったりして故障やトラブルの原因になります。

禁止

お願い

ご使用いただくときは、以下の項目に注意してください。
・激しい運動をするときは、本商品を使わないでください。
・ズボンの後ろポケットなど、大きな力が加わる箇所への本体の収納はお控えください。
・洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しはおこなわないでください。
・補聴器装用時、ヘアスプレーや香水など気化するものは使わないでください。
・取り扱いは乾いた手でおこなってください。入浴時や洗顔時は外し、ぬれたテーブルの上などに置かないようにしてください。突然の雨や台風のときもご注意ください。
・衣類が汗などでぬれているときは、胸ポケットに入れて使用しないでください。
・温度の高いところ（ストーブのそば、車の中など）に置かないでください。
・電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電気乾燥機で乾燥させないでください。
・分解や改造をおこなわないでください。また、マイクや内部を針やマッチ棒などでつつかないでください。
・本体に強いショックを与えたり、落としたり踏んだりしないでください。
・プラグを無理に差し込まないでください。
• 故障の原因になります。

本体を水でぬらさないでください。ぬらした場合は、点検を依頼してください。

磁気を発するものに近づけないでください。

一部の携帯電話やコードレス電話では、使用する際に補聴器に雑音が入ることがあります。その場合は、携帯電話やコードレス電話を使用しないでください。

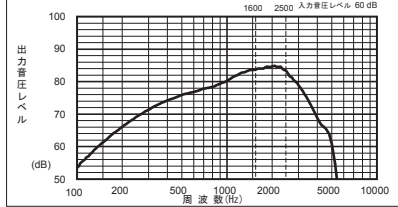
ご不要になった補聴器は電池を取り出してから不燃物として処理してください。

使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導にしたがって処分してください。

仕　様

項目	内容
販売名	オムロン イヤメイトデジタル **AK-22**
医療機器認証番号	223AABZX00154000
類別	機械器具　73　補聴器
一般的名称	デジタル式補聴器
医療機器分類	管理医療機器
使用目的、効能又は効果	身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。
規準周波数	1600 Hz
最大音響利得	31 ± 5 dB
90dB 最大出力音圧レベル	110 ± 5 dB（ピーク値：119 dB 以下）
等価入力雑音レベル	32 dB 以下
全高調波ひずみ	1600 Hz 5% 以下 800 Hz　5% 以下 500 Hz　5% 以下
電撃保護	内部電源機器 B 形装着部
出力制限装置	内蔵
電池の電流	1.0 mA 以下
使用電池	単 4 形アルカリ乾電池（1.5 V　1 個）
電池寿命	連続使用で約 1200 時間　（室温 20℃時）
対象難聴	軽度難聴
使用温湿度	＋ 10 〜＋ 40℃　30 〜 85% RH
保管温湿度	− 10 〜＋ 50℃　10 〜 95% RH
外形寸法	幅 36.9 × 高さ 75.9 × 奥行き 15.7 mm（イヤホンマイク含まず）
本体質量	約 31 g （操作部 約 19 g　イヤホンマイク 約 12 g　※ 電池含まず）
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 住所：〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地 電話：0120-30-6606　（オムロンお客様サービスセンター）

• 左記の数値は JIS C 5512:2000 および JIS T 0601-1:1999 により測定、表示してあります。
• お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

規準周波数レスポンス

※規準の位置は利得最大より 7 dB 低い位置になっています。

利得調整器の変化特性

ボリューム回転特性　周波数 1600 Hz
利得の変化 (dB)　10 / 0 / -10 / -20 / -30 / -40 / -50
利得調整器位置　1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6

各部の名前とはたらき

本体（操作部）

前　面

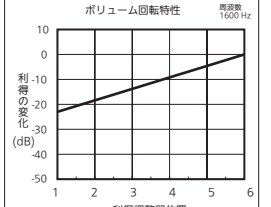
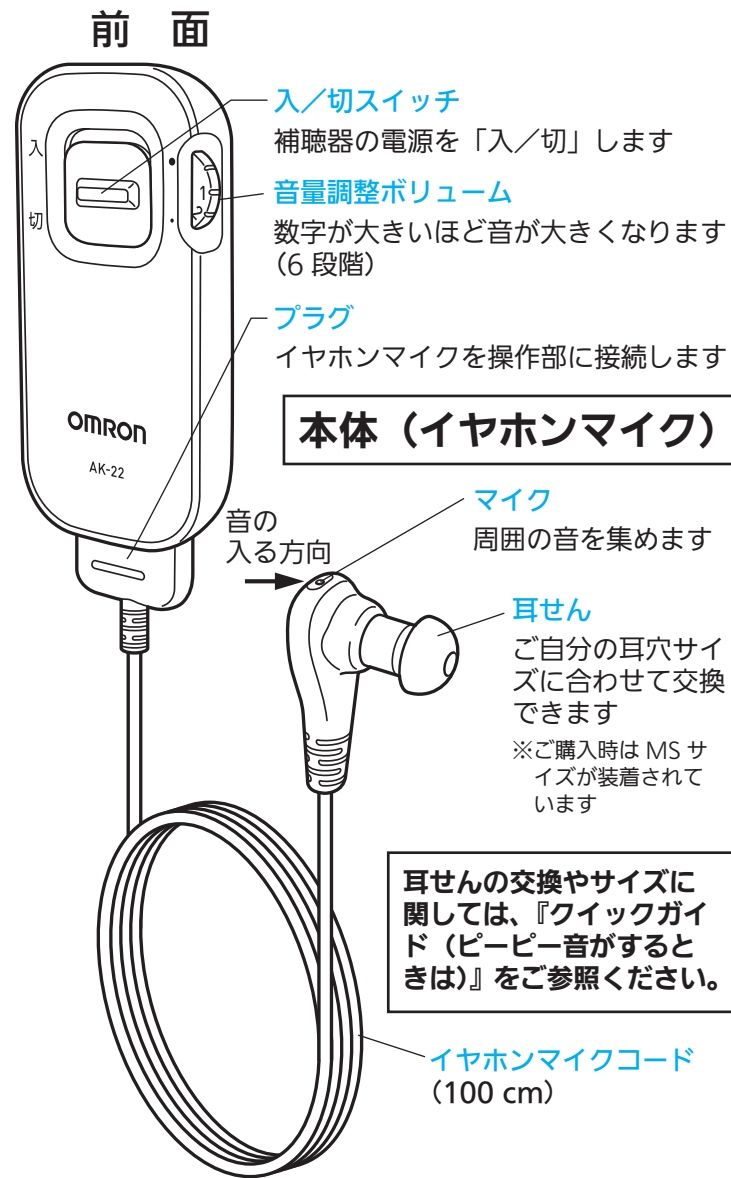
入／切スイッチ
補聴器の電源を「入／切」します

音量調整ボリューム
数字が大きいほど音が大きくなります（6 段階）

プラグ
イヤホンマイクを操作部に接続します

本体（イヤホンマイク）

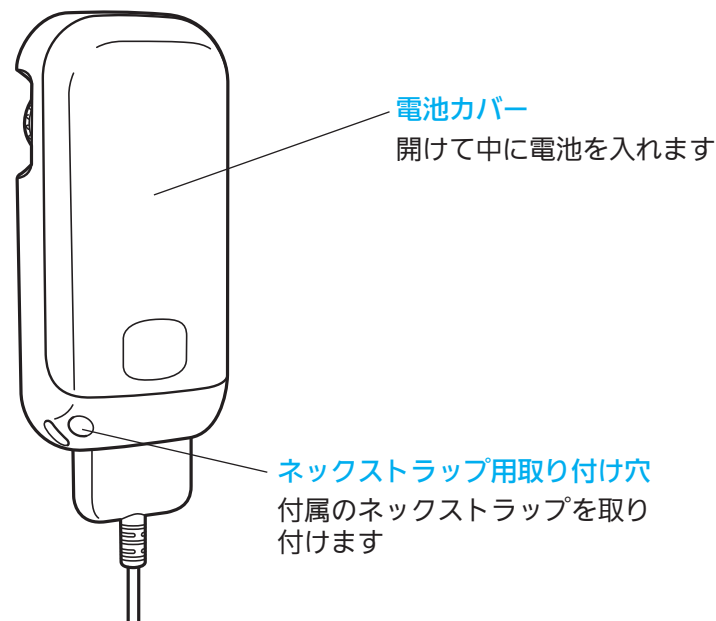
マイク
周囲の音を集めます

耳せん
ご自分の耳穴サイズに合わせて交換できます
※ご購入時は MS サイズが装着されています

耳せんの交換やサイズに関しては、『クイックガイド（ピーピー音がするときは）』をご参照ください。

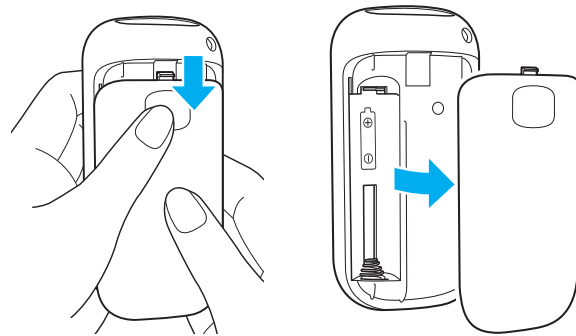
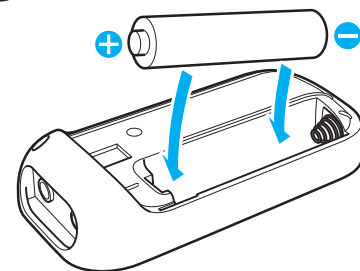
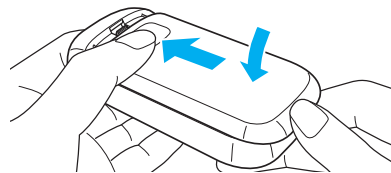
イヤホンマイクコード
（100 cm）

背　面

電池カバー
開けて中に電池を入れます

ネックストラップ用取り付け穴
付属のネックストラップを取り付けます

電 池 の 入 れ 方

1　入／切スイッチを「切」側にする

2　電池カバーのへこみ部を押さえながら、矢印の方向にスライドし、電池カバーを開ける

3　乾電池の⊕ ⊖を本体表示に合わせて入れる

4　電池カバーを閉じる
※「カチッ」と音がするまで、電池カバーを押してください。

電池交換お知らせアラーム機能

電池がなくなりかけると「ピッピッ」という電池交換お知らせアラームが 5 分ごとに 3 回鳴ります。新しい電池に交換してください。

使用電池と電池寿命

●電池は単 4 形アルカリ乾電池を使用してください。（マンガン乾電池もご使用いただけます。）

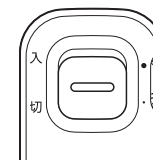
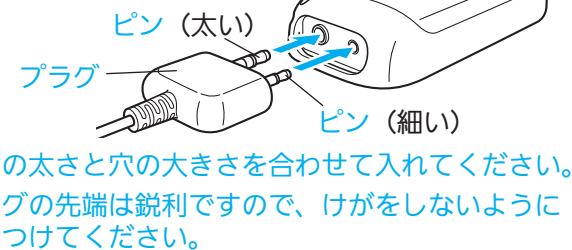
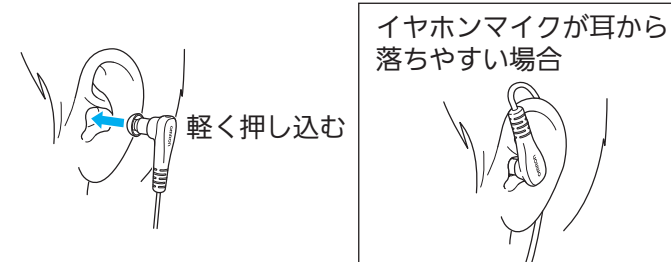
●電池寿命は連続使用で約 1200 時間です。

- 電池が消耗すると聴こえにくくなりますので、新しいものと交換してください。
- 電池寿命は、使用条件によって変わります。
- 付属の電池はお試し用ですので、電池寿命よりも早く切れる場合があります。
- 万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。けがなどの原因になります。
- 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

使い方

- **プラグの取り付け、取り外しをおこなうときは、入／切スイッチを「切」側にし、必ず電源を切ってください。**
- **初めてお使いになるときは、音量を「1」に合わせてください。**

1　プラグを取り付ける

※ピンの太さと穴の大きさを合わせて入れてください。
※プラグの先端は鋭利ですので、けがをしないように気をつけてください。

2　イヤホンマイクを耳に入れる

必ずイヤホンマイクを耳に入れてから、電源を入れてください。装着前に電源を入れると、ピーピー音（ハウリング）が起きやすくなります。

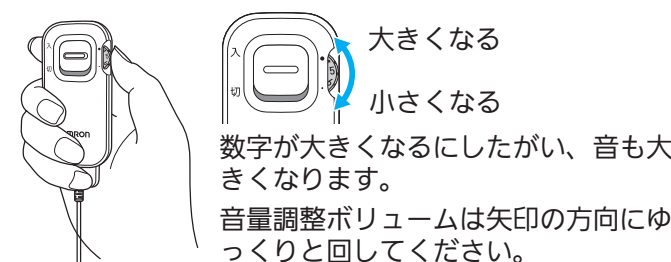
3　入／切スイッチを「入」側にし、電源を入れる

電源が「入」

電源が「切」

ピーピー音（ハウリング）が起こる場合は、『クイックガイド（ピーピー音がするときは）』をご参照ください。

4　音量調整ボリュームで、聞きやすい大きさの音に合わせる

数字が大きくなるにしたがい、音も大きくなります。
音量調整ボリュームは矢印の方向にゆっくりと回してください。

※使い始めは音量を小さくし、慣れるにしたがって音量を少しずつ大きくしてください。

5　使用を終了するときは、電源スイッチを「切」側にし、電源を切る

耳からイヤホンマイクを外すとき

必ず入／切スイッチを「切」側にしてください。「入」側のまま外すと、ピーピー音（ハウリング）を起こすことがあります。

使わないときは

必ず入／切スイッチを「切」側にしてください。
※使用しないときは、直射日光や高温多湿をさけ、幼児の手の届かないところに保管してください。
※プラグを抜くときは、必ずプラグ自体を持って抜いてください。

保管のしかた

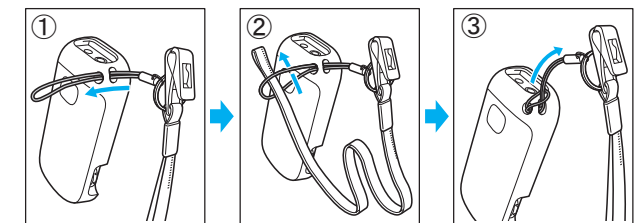
●保管は次の条件を満たしている環境下でおこなってください。
温度：－ 10 ～＋ 50℃　湿度：10 ～ 95% RH（結露無きこと）

●高温・多湿、直射日光のあたるところ、また、ほこりの多いところ、腐食性ガスの発生するところに保管しないでください。

ネックストラップの取り付け方

①ネックストラップの細い方の紐をネックストラップ用取り付け穴に通す

②①で通した細い紐に太い紐を通す
この時、クリップも通してください。

③太い紐をすべて引き出す

※必要に応じて、クリップを衣服にはさんでご使用ください。
（衣服を傷つけないように注意して、クリップの取り外しをおこなってください。）

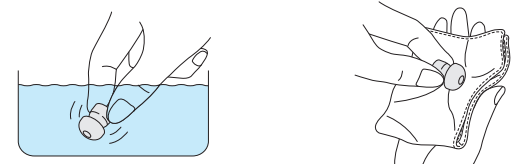
きもちよくお使いいただくために

ご使用前には綿棒などで耳あか掃除の習慣をつけましょう。
耳せんが耳あかでふさがると、音が聴こえにくくなります。

操作部・イヤホンマイクのお手入れ

●ご使用後は、柔らかい布や綿棒などで汗や汚れをふきとってください。
●シンナー、ベンジン、アルコール等でふかないでください。

耳せんのお手入れ

●耳せんは、耳あかやゴミが詰まりやすいものです。詰まると音が小さくなったり、聴こえなくなるばかりか、イヤホンマイクの故障の原因にもなります。ときどき外してぬるま湯で洗い、乾いた布できれいにふいてください。洗剤や消毒薬、その他薬品は使用しないでください。

●耳せんは消耗部品です。お手入れをおこなっても耳せんについた耳あかやゴミが取れなくなったり、変色したり、固くなったときは新しいものと交換してください。

ご使用上、おかしいな？と思われたときは『クイックガイド（ピーピー音がするときは）』をご参照ください。